

# 株式会社 マトリックス



代表取締役  
辻 義光

レーススポーツ計測から一般社会  
まで利用できるICタグを開発

大阪府  
大阪市北区西天満3-13-20  
ASビル6F

1985年(昭和60年)設立  
TEL 06-6363-5901

<http://www.matrix-inc.co.jp/>

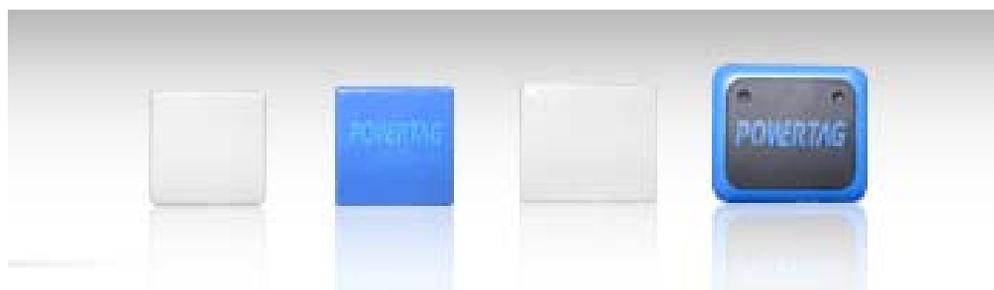
高速移動体を認識・複数同時に認識・エリアの判別を可能にする。  
レーススポーツ計測のスタンダードから、社会のスタンダードへ。

## 自転車レース自動計測機器の開発

同社は、自転車レースの順位判定で「目視」および「写真判定」が採用されていたなか、ゴール地点を高速通過する自転車にアクティブ型ICタグ「POWERTAG」を取付けて複数同時に受信することを実現。レーススポーツの自動計測を可能とし、従来の方法から大幅なコスト削減をもたらした。この自動計測システムは、自転車だけでなくマラソン、モトクロスバイク等のスポーツレースに使用されている。

## 自動計測システムの仕組みを一般社会へ発展

自転車レース自動計測システムの仕組みをさらに発展させて、複数のエリアを判別する「トリガーID方式」を開発、一般社会へ活躍の場を広げる。「赤ちゃん連れ去り警報システム」「登下校メール通知確認システム」「入退室管理システム」「製品位置確認システム」などのソリューションも提供する。



## 今後の事業展開

製品の小型化、低価格化。ICタグの受信感度を高める。ユーザーの要望に即時対応できる製品の標準化を進める。ICタグと映像を絡めたセキュリティビジネスへの展開。